

年 度 評 価 シ ー ト

課名 水産漁港課

施設の名称 <u>静岡市用宗漁港施設</u>	指定管理者名 <u>清水漁業協同組合</u>
<p>1 履行状況</p> <p>業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。</p> <p>(1) 維持管理業務</p> <p>今年度は、新型コロナウイルスによる施設の利用休止はなく、市の対策基準に沿って対応した。</p> <p>早い時期から日本海で台風が多く発生したため、台風接近時には、管理運営マニュアルに基づき栈橋に係留している船舶の上架、栈橋連絡橋の吊り上げ、陸側への船舶の移動、移動物の固縛等を行い、施設の被害及び利用艇の被害を防いだ。</p> <p>施設及び設備の修繕として、ヤード海側入口の電子錠の修理、ボート吊上げ用スリングベルト交換、陸側洗艇用水道管破損部分修繕を行った。</p> <p>艇の利用者による事故は発生しなかったが、陸置施設内の艇の異動時にアウトリガー破損事故が2件発生した。破損個所の修繕等を行い、利用者に対しても適切に対応した。今後の対策として、艇の移動前安全確認、移動中の見張りを強化し、再発防止に努めた。</p> <p>年度末には、クレーンの年次点検及び地下タンクの法定検査を実施した。</p> <p>警備に関する業務については、適正な手続きにより第三者に委託した。</p> <p>(2) 施設利用者数</p> <p>保管収容可能隻数70隻に対して、令和4年度末時点での保管収容艇は59隻、利用率は84.3%であった。年度途中で終了した分を含めると65隻、利用率は92.9%であり、業務仕様書において目標としている利用率90%を達成している。</p> <p>(3) 事業実施状況</p> <p>11月に予定していた親子釣り体験教室については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。</p>	
<p>2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）</p> <p>利用者からの意見・要望に対しては、概ね適切な対応がとられている。</p> <p>[具体的な意見・要望と対応状況]</p> <p><トイレ・シャワー></p> <p>意見等：陸置ヤードへ（仮設ではない）トイレ・シャワーを設置してほしい。</p> <p>対 応：トイレについては、仮設トイレ2基を設置し対応した。シャワーについては、フィッシャリーナ営業時間内に管理棟内のシャワーを利用するようお願いする。</p> <p><電源></p> <p>意見等：陸置ヤード内に電源を増設してほしい。</p> <p>対 応：当面は延長コード等での対応とし、増設の可否について市と指定管理者で検討する。</p> <p><無線設備></p>	

意見等：国際VHF陸上基地を設置してほしい。

対 応：利用艇における国際VHF無線機の設置状況や昨今の災害・緊急時における情報伝達手段の重要性等を市と指定管理者で協議した。協議結果をふまえ、令和5年度当初予算として予算を確保できたため、令和5年度中に設置を行う予定。

<ごみ>

意見等：陸置ヤード内にごみが多い。

対 応：不燃ごみの処理回数を増やした。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

用宗フィッシャリーナ施設利用者に対して、令和5年3月に実施したアンケート調査において、70.0%が「満足」と回答し、令和3年度の65.5%から若干向上した。

(2) 市民アンケート

当該施設の利用は、船舶の所有者及びその関係者に限られるため、市民アンケート調査には適さない。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務の収支については、概ね予算どおりに執行され良好である。

また、帳簿、現金出納簿、帳票類を備え、適正に処理されている。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

新型コロナウイルス感染防止対策については、国・県・市の方針に基づき、継続して適切な対応が図られた。

施設運営目標である「漁業者とのトラブル0件」、「陸置施設の利用率90%以上（年度途中終了分を含む）」を達成できたことは評価できる。

また、令和5年度に国際VHF陸上基地設置の予算を確保でき、利用者の要望に対応する目処が立った。市と指定管理者での地道な検討・協議を継続してきた結果だと評価できる。

一方で、施設利用者へのアンケートの回収率が35.1%（R3年度45.3%）と低いため、回収率が上がるような工夫が必要である。

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。